

令和5年度 2月補正予算案の概要

国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算に迅速に対応し、防災・減災、国土強靱化の推進等を図るため、補正予算を編成した。

【補正予算の内容】

- (1) 防災・減災、国土強靱化の推進
- (2) その他

1 補正予算額

区 分	補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計 (第6号)	2兆2, 593億9, 489万5千円	319億5, 822万円	2兆2, 913億5, 311万5千円
特 別 会 計	1兆2, 503億5, 915万3千円	—	1兆2, 503億5, 915万3千円
公営企業会計	1, 975億 352万7千円	—	1, 975億 352万7千円
合 計	3兆7, 072億5, 757万5千円	319億5, 822万円	3兆7, 392億1, 579万5千円

2 補正予算の財源内訳 (一般会計)

歳 出	財 源 内 訳				
	国庫支出金 (*1)	県 債	諸 収 入	繰 越 金	そ の 他 (*2)
319億5, 822万円	140億4, 459万円	166億9, 200万円	6億9, 889万4千円	8, 036万1千円	4億4, 237万5千円

*1 国庫支出金の主な内訳

- ・社会資本整備総合交付金 80億3, 593万6千円
- ・河川改修事業費補助金 18億9, 257万4千円
- ・街路改良事業費補助金 7億8, 375万円

*2 その他の内訳

- ・分担金及び負担金 4億1, 477万7千円
- ・繰入金 2, 759万8千円

3 補正予算の内容

(1) 防災・減災、国土強靱化の推進

317億7,818万円

ア 公共事業等の追加

(ア) 道路・街路事業等 (153箇所)

＜繰越明許費の設定 104億7,355万8千円＞

118億9,639万2千円

【国土整備部】【都市整備部】

(イ) 河川事業 (88箇所)

＜繰越明許費の設定 150億3,682万9千円＞

167億5,262万円

【国土整備部】

(ウ) 農業基盤整備・治山事業 (13箇所)

＜繰越明許費の設定＞

18億1,485万円

【農林部】

(エ) 公園事業 (1箇所)

＜繰越明許費の設定＞

2億9,400万円

【都市整備部】

イ 県立学校施設の大規模改修

9億8,646万2千円

児童生徒の安全で快適な学習環境の確保のため、老朽化した県立特別支援学校の空調設備の改修を実施する。＜繰越明許費の設定＞

【教育局】

ウ 森林の循環利用の推進

3,385万6千円

森林の公益的機能を適切に発揮させるとともに森林資源の有効活用を図るため、森林の皆伐・再造林等に要する経費を林業事業体に対し補助する。＜繰越明許費の設定＞

【農林部】

(2) その他

1億8,004万円

ア 経営発展を目指す農業者への支援

4,271万7千円

規模拡大や低コスト化等による収益力向上に取り組む農業者を支援するため、農業用施設等の整備費を補助する。〈繰越明許費の設定〉

【農林部】

イ スギ花粉削減対策の推進

470万円

少花粉スギの種子の安定生産を図るため、県営採種園の生産区画の拡張を行う。〈繰越明許費の設定〉

【農林部】

ウ 埼玉県農業構造改革支援基金の積立て

1億円

農地中間管理機構等が行う農地の集積・集約化に係る経費の財源として措置される国庫支出金を農業構造改革支援基金へ積み立てる。

【農林部】

エ ICTを効果的に活用した教育の推進

3,262万3千円

県立学校におけるICT活用を推進するため、ワンストップ相談窓口「GIGAスクール運営支援センター」の運営等を行う。〈繰越明許費の設定〉

【教育局】